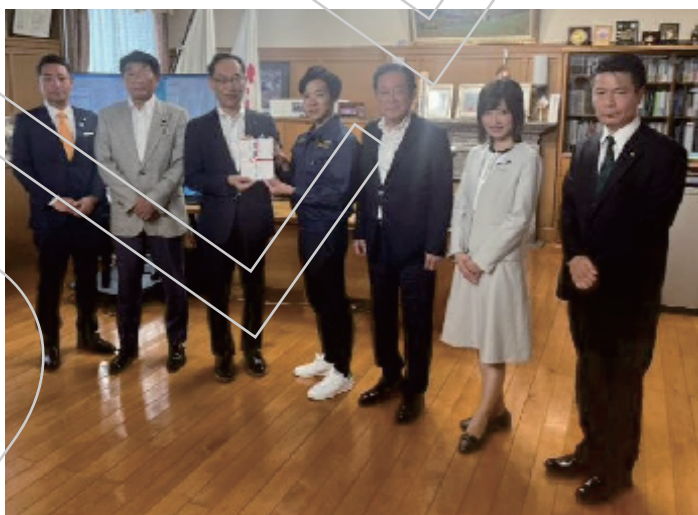


令和5年台風2号災害に関する身を切る改革に係る被災地支援

埼玉県に支援金1000万円を寄附しました

令和5年6月2日からの大雨及び台風2号により、埼玉県では床上浸水約750棟、床下浸水約3,000等その他、道路や河川等の公共インフラ及び農作物等、甚大な被害に見舞われました。

日本維新の会は、令和5年7月10日、音喜多駿政務調査会長が埼玉県庁を訪問し、国会議員団の身を切る改革に係る被災地支援金として、1000万円を大野元裕埼玉県知事へ手交しました。



詳細はこちら
日本維新の会ホームページ

市議会6月定例会報告

災害時のあり方を問う

頻発する自然災害に対して、その危機管理体制がしっかりなされていないことが、先般6月2日の災害にて露呈しました。

具体的には、初動の遅れ、トップの判断ミス、状況把握の不足、災害対策本部の機能のあまさが挙げられます。

この件に関しては、緊急質問、そして市長・副市長に対して反省を求める決議が議会からなされました。

討論の場にて、猛省を促し、今後の改善を強く要望。反省を求める決議は全会一致で可決されました。

討論の中継はこちら

議員提出議案 討論より
(1:10:36から)



一般質問からの要望

・音楽事業について

草加市は今年、音楽事業30周年を迎えましたが、更なる今後の取り組みを質問。ストリートピアノ等の設置を提案し、音楽文化を盛り上げ、より多くの方々に取り組みを知っていただけるよう要望しました。

・認知症について

意にせず認知症にかかってしまったからの、支援体制を主に質問。様々な取り組みが行われている中で、本人だけでなく、ご家族の支援についても配慮を要望しました。

・介護人材の確保について

この観点から前回、介護資格支援について質問しましたが、今回はダイレクトに、介護の人材を増やしていく為の市の考えについて質問。民間任せになることなく、人手不足を社会問題として捉え、行政も関与していくよう要望しました。



質問内容



詳細はこちら

議会中継



お詫びとご報告

当政党所属の、中村美香埼玉県議会議員 当選無効の件、市民の皆様、県民の皆様には、多大なご心配をおかけしました事につき、日本維新の会 草加市議会議員として心よりお詫び申し上げます。

本件は高等裁判所において、公正な判断を仰ぐ運びとなりました。

今後の活動におきましては、反省すべき点は猛省し、一つ一つを真摯に受け止め、謹んで行動してまいります。

市民の皆様のご意見・ご要望をお寄せください

草加市議会議員 川崎ひさのり事務所

〒340-0002 草加市青柳2-21-6

電話:090-4967-0460 Email:ishin.soka@gmail.com



<ホームページ>

川崎ひさのりプロフィール

昭和46年2月生まれ。52歳。両新田小学校→両新田中学校→越谷北高校→獨協大学法学部卒業。

国家資格キャリアコンサルタント・AFP・防災士、介護福祉士初任者・実務者研修修了。

趣味 ブラジリアン柔術(野武士 所属)・ドローン(現在、二等無人航空機操縦士に挑戦中)。



日本維新の会